

事務事業評価調書

施策体系	充実する「自分時間」				所管課班	芸術文化課事業調整班			
事業名	芸術文化に親しむひょうご推進事業（平成23年度～）				連絡先	078-362-3171			
事業に要するコスト	区 分	29年度決算額		30年度決算額		元年度当初予算額		2年度当初予算額	
	事業費①	6,938 千円		6,078 千円		7,860 千円		7,260 千円	
	経費内訳	報酬・賃金	0 千円		0 千円		0 千円		0 千円
		委託料	0 千円		0 千円		0 千円		0 千円
		補助金・交付金	6,938 千円		6,078 千円		7,860 千円		7,260 千円
		貸付金	0 千円		0 千円		0 千円		0 千円
		その他需用費等	0 千円		0 千円		0 千円		0 千円
	（財源内訳）	（国庫支出金）	(0千円)		(0千円)		(0千円)		(0千円)
		（県債）	(0千円)		(0千円)		(0千円)		(0千円)
		（その他[芸術文化振興基金]）	(6,938千円)		(6,078千円)		(7,860千円)		(7,260千円)
		（一般財源）	(0千円)		(0千円)		(0千円)		(0千円)
	人件費②（a+b+c）	従事人員	0.3人		0.3人		0.3人		0.3人
			2,711 千円		2,603 千円		2,671 千円		2,695 千円
		職員給与費 a	2,352 千円		2,345 千円		2,312 千円		2,309 千円
		賞与引当金繰入額 b	164 千円		164 千円		164 千円		164 千円
退職手当引当金繰入額 c		195 千円		94 千円		195 千円		222 千円	
総コスト（①+②）	従事人員	0.3人		0.3人		0.3人		0.3人	
		9,649 千円		8,681 千円		10,531 千円		9,955 千円	
	〔うち事業拡大分〕	[0千円]		[0千円]		[0千円]		[0千円]	
事業目的の達成度を示す指標	指標名	区 分	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度目標	最終目標【年度】		
		補助件数 （拡充前事業：地域創生戦略事業進捗指標（事業KPI）） ※事業の見直し及び実績値をもとにした指標へと変更	目 標	107	111	115	79	79件	
		実績（見込）	83	88	(87)	(79)			
		（単位当たりコスト） 〔うち事業拡大分〕	(116 千円)	(99 千円)	(121 千円)	(126 千円)			
		達成率（見込）	77.6%	79.3%	(75.7%)	(100.0%)			
	鑑賞者数 ※事業見直しにともない直近の実績をふまえた指標へと変更	実績（見込）	47,000	47,000	47,000	40,000	40,000人		
		（単位当たりコスト） 〔うち事業拡大分〕	(0 千円)	(0 千円)	(0 千円)	(0 千円)			
		達成率（見込）	71.4%	84.4%	(87.6%)	(100.0%)			
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県内の芸術文化活動のすそ野を広げ、芸術文化に親しむ機会や場を充実させるため、県内芸術家の芸術活動や地域で気軽に芸術文化にふれる機会を提供する事業に支援を行った。 ・ 支出内容が明確な会場費（公演、展示事業）、印刷費（出版事業）を補助対象経費として定額を補助することで効率的な事業実施を図るとともに、出演費を補助対象経費とするものについては、上限を設けて補助することで、効率的な事業実施を図った。 ・ 引き続き積極的に広報を行い補助件数の増加を図りながら、今後は地域の偏りに観点を置き、県内全域において身近に芸術文化に親しむことのできる環境の充実を目指していく。 								
3年目の見直し	-								

事務事業評価調書

施策体系	充実する「自分時間」				所管課班	芸術文化課事業調整班			
事業名	県民芸術劇場の開催（平成3年度～）				連絡先	078-362-3171			
事業に要するコスト	区分	29年度決算額		30年度決算額		元年度当初予算額		2年度当初予算額	
	事業費①	36,488千円		42,888千円		36,785千円		40,815千円	
	経費内訳	報酬・賃金	0千円		0千円		0千円		0千円
		委託料	0千円		0千円		0千円		0千円
		補助金・交付金	36,488千円		42,888千円		36,785千円		40,815千円
		貸付金	0千円		0千円		0千円		0千円
		その他需用費等	0千円		0千円		0千円		0千円
	（財源内訳）	（国庫支出金）	(0千円)		(0千円)		(0千円)		(0千円)
		（県債）	(0千円)		(0千円)		(0千円)		(0千円)
		（その他〔芸術文化振興基金等〕）	(36,488千円)		(42,888千円)		(36,785千円)		(40,815千円)
		（一般財源）	(0千円)		(0千円)		(0千円)		(0千円)
	人件費②（a+b+c）	従事人員	0.1人		0.1人		0.1人		0.1人
			904千円		868千円		891千円		899千円
		職員給与費 a	784千円		782千円		771千円		770千円
賞与引当金繰入額 b		55千円		55千円		55千円		55千円	
退職手当引当金繰入額 c		65千円		31千円		65千円		74千円	
総コスト（①+②）		従事人員	0.1人		0.1人		0.1人		0.1人
	37,392千円		43,756千円		37,676千円		41,714千円		
	[うち事業拡大分]		[0千円]		[0千円]		[4,030千円]		
事業目的の達成度を示す指標	指標名	区分	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度目標	最終目標【年度】		
	県民芸術劇場の公演数	目標	110	129	110	130	130		
		実績（見込）	112	138	(108)	(130)	-		
		（単位当たりコスト）	(334千円)	(317千円)	(349千円)	(321千円)			
		[うち事業拡大分]	-	[46千円]	-	[31千円]			
	達成率（見込）	101.8%	(107.0%)	(98.2%)	(100.0%)				
	県民芸術劇場の鑑賞者数 （21世紀兵庫長期ビジョン フォローアップ指標） ※県民文化普及事業との 合算	目標	120,000	120,000	120,000	120,000	120,000		
		実績（見込）	92,676	99,953	(120,000)	(120,000)	【R2年度】		
		（単位当たりコスト）	(0.4千円)	(0.4千円)	(0.3千円)	(0.3千円)			
		[うち事業拡大分]		[0.1千円]	-	[0.0千円]			
達成率（見込）	77.2%	83.3%	100.0%	100.0%					
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・都市部に偏りがちな舞台芸術公演について、県内各地での鑑賞の機会を提供するとともに、県内の公立文化施設等の活性化も図るため支援が必要である。芸術文化の振興のため、県内の芸術文化団体の活動を活性化し、育成する必要がある。各地に芸術文化団体等を派遣することにより、県民が身近で優れた舞台芸術の鑑賞と参加・体験する機会を享受できている。 ・補助対象額となる公演単価については、過去実績額平均に基づき設定しているが、その際、全国団体の基準公演単価も参考に、適正な出演料の設定を行っている。 ・令和元年度の公演数は、学校と団体の調整がつかず内定辞退があったため目標を下回っている。今後も市町等との連携を図りながら、より多くの県民が優れた舞台芸術を鑑賞、参加・体験できる機会を提供していく。 								
3年目の見直し	-								

事務事業評価調書

施策体系	充実する「自分時間」			所管課班	芸術文化課企画運営班			
事業名	芸術文化センター創造・公演事業（平成17年度～）			連絡先	078-362-3146			
事業に要するコスト	区分	29年度決算額	30年度決算額	元年度当初予算額	2年度当初予算額			
	事業費①	439,127千円	391,187千円	390,100千円	460,000千円			
	経費内訳	報酬・賃金	0千円	0千円	0千円	0千円		
		委託料	0千円	0千円	0千円	0千円		
		補助金・交付金	439,127千円	391,187千円	390,100千円	460,000千円		
		貸付金	0千円	0千円	0千円	0千円		
		その他需用費等	0千円	0千円	0千円	0千円		
	（財源内訳）	（国庫支出金）	(19,127千円)	(11,187千円)	(10,100千円)	(30,000千円)		
		（県債）	(0千円)	(0千円)	(0千円)	(0千円)		
		（その他[宝くじ収益金、事業基金]）	(420,000千円)	(380,000千円)	(380,000千円)	(430,000千円)		
		（一般財源）	(0千円)	(0千円)	(0千円)	(0千円)		
	人件費②（a+b+c）	従事人員	12.0人	12.0人	12.0人	12.0人		
			108,444千円	104,124千円	106,848千円	107,796千円		
		職員給与費 a	94,092千円	93,792千円	92,496千円	92,340千円		
		賞与引当金繰入額 b	6,540千円	6,576千円	6,540千円	6,576千円		
退職手当引当金繰入額 c		7,812千円	3,756千円	7,812千円	8,880千円			
総コスト（①+②）	従事人員	12.0人	12.0人	12.0人	12.0人			
		547,571千円	495,311千円	496,948千円	567,796千円			
	〔うち事業拡大分〕	[0千円]	[0千円]	[0千円]	[0千円]			
事業目的の達成度を示す指標	指標名	区分	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度目標	最終目標【年度】	
		芸術文化センター自主公演入館者数（長期ビジョン推進方策フォローアップ指標）	目標	300,000	300,000	300,000	300,000	300,000
		実績（見込）	382,668	370,156	(300,000)	(300,000)	【令和2年度】	
		（単位当たりコスト）	(1千円)	(1千円)	(2千円)	(2千円)	/	
		〔うち事業拡大分〕	-	-	-	-		
		達成率（見込）	127.6%	123.4%	(100.0%)	(100.0%)		
	年間ホール稼働日数	目標	200	200	200	200	200	
		実績（見込）	334	331	(327)	(320)	-	
		（単位当たりコスト）	(1,639千円)	(1,496千円)	(1,520千円)	(1,774千円)	/	
		〔うち事業拡大分〕	-	-	-	-		
	達成率（見込）	167.0%	165.5%	(163.5%)	(160.0%)			
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県民に優れた舞台芸術の鑑賞機会を提供するために必要な事業である。本格的な舞台芸術専門劇場としての評価が観客及び国内外の芸術家にも定着しており、文化芸術振興の拠点となっている。 ・ 例年に比べH29年度及びR2年度の総コストが高くなっているのは、財源へのネーミングライツ収入の充当や国庫の活用により、開館15周年記念事業を実施するほか、新国立劇場との連携公演事業をより充実させているためである。 ・ 目標値を大幅に超える公演を実施しており、芸術文化の普及・振興と、地域の活性化に寄与するとともに、今後も継続して目標達成が期待できる。 							
	3年目の見直し	-						

事務事業評価調書

施策体系	充実する「自分時間」				所管課班	芸術文化課企画運営班			
事業名	兵庫陶芸美術館企画・展覧会の実施(平成17年度～)				連絡先	078-362-3146			
事業に要するコスト	区分	29年度決算額		30年度決算額		元年度当初予算額		2年度当初予算額	
	事業費①	85,000千円		85,000千円		85,000千円		85,000千円	
	経費内訳	報酬・賃金	0千円		0千円		0千円		0千円
		委託料	85,000千円		85,000千円		85,000千円		85,000千円
		補助金・交付金	0千円		0千円		0千円		0千円
		貸付金	0千円		0千円		0千円		0千円
		その他需用費等	0千円		0千円		0千円		0千円
	(財源内訳)	(国庫支出金)	(0千円)		(0千円)		(0千円)		(0千円)
		(県債)	(0千円)		(0千円)		(0千円)		(0千円)
		(その他[観覧料等事業収入、宝くじ等])	(56,571千円)		(57,488千円)		(60,000千円)		(60,000千円)
		(一般財源)	(28,429千円)		(27,512千円)		(25,000千円)		(25,000千円)
	人件費② (a+b+c)	従事人員	8.6人		8.6人		8.6人		8.6人
			77,719千円		74,623千円		76,575千円		77,254千円
		職員給与費 a	67,433千円		67,218千円		66,289千円		66,177千円
		賞与引当金繰入額 b	4,687千円		4,713千円		4,687千円		4,713千円
退職手当引当金繰入額 c		5,599千円		2,692千円		5,599千円		6,364千円	
総コスト (①+②)	従事人員	8.6人		8.6人		8.6人		8.6人	
		162,719千円		159,623千円		161,575千円		162,254千円	
	[うち事業拡大分]	[0千円]		[0千円]		[0千円]		[0千円]	
事業目的の達成度を示す指標	指標名	区分	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度目標	最終目標【年度】		
			施設内入場者数(地域創生戦略事業進捗指標)	目標	150,000	150,000	150,000	100,000	100,000
		実績(見込)	112,589	98,871	(115,000)	(100,000)	【R2年度】		
		(単位当たりコスト)	(1千円)	(2千円)	(1千円)	(2千円)			
		[うち事業拡大分]	-	-	-	-			
		達成率(見込)	75.1%	65.9%	(76.7%)	(100.0%)			
	出前授業、展覧会鑑賞学習等の実施校数(長期ビジョン推進方策フォローアップ指標)	目標	60	60	60	60	60		
		実績(見込)	37	41	(48)	(50)	【令和2年度】		
		(単位当たりコスト)	(4,398千円)	(3,893千円)	(3,366千円)	(3,245千円)			
		[うち事業拡大分]	-	-	-	-			
	達成率(見込)	61.7%	68.3%	(80.0%)	(83.3%)				
評価	<p>・丹波焼をはじめとする陶磁器産地を有する県として、陶芸文化の振興・普及を図るため、県民に陶芸作品を身近に鑑賞する機会を提供することが必要である。</p> <p>・30年度は美術館全体の入場者及び展覧会入場者ともに減少した。これは、29年度に集客力の大きい特別展が開催されたこと、台風の接近に伴う臨時休館等の影響により減少したものと考えられる。今年度は、夏、秋の特別展が好評のうちに終了し、現在も順調に入館者を増やしていることから、引き続き効果的な広報に努め、イベント内容の充実を図り入館者増を目指している。</p> <p>・出前授業及び展覧会鑑賞学習における学校との連携については、さまざまな機会を通じて学校へのPRを進め事業実施回数の増加を目指していく。</p>								
3年目の見直し	-								

事務事業評価調書

施策体系	充実する「自分時間」				所管課班	芸術文化課企画運営班		
事業名	横尾忠則現代美術館企画・展覧会の実施（平成24年度～）				連絡先	078-362-3146		
事業に要するコスト	区分		29年度決算額	30年度決算額	元年度当初予算額	2年度当初予算額		
	事業費①		24,000千円	24,000千円	24,000千円	24,000千円		
	経費内訳	報酬・賃金	0千円	0千円	0千円	0千円		
		委託料	0千円	0千円	0千円	0千円		
		補助金・交付金	24,000千円	24,000千円	24,000千円	24,000千円		
		貸付金	0千円	0千円	0千円	0千円		
		その他需用費等	0千円	0千円	0千円	0千円		
	（財源内訳）	(国庫支出金)	(0千円)	(0千円)	(0千円)	(0千円)		
		(県債)	(0千円)	(0千円)	(0千円)	(0千円)		
		(その他[宝くじ収益金])	(5,000千円)	(5,000千円)	(5,000千円)	(5,000千円)		
		(一般財源)	(19,000千円)	(19,000千円)	(19,000千円)	(19,000千円)		
	人件費② (a+b+c)		従事人員 6.1人	従事人員 6.1人	従事人員 6.1人	従事人員 6.1人	従事人員 6.1人	
			55,126千円	52,930千円	54,315千円	54,797千円		
	職員給与費 a	47,830千円	47,678千円	47,019千円	46,940千円			
	賞与引当金繰入額 b	3,325千円	3,343千円	3,325千円	3,343千円			
退職手当引当金繰入額 c	3,971千円	1,909千円	3,971千円	4,514千円				
総コスト (①+②)		従事人員 6.1人	従事人員 6.1人	従事人員 6.1人	従事人員 6.1人	従事人員 6.1人		
		79,126千円	76,930千円	78,315千円	78,797千円			
[うち事業拡大分]		[0千円]	[0千円]	[0千円]	[0千円]			
事業目的の達成度を示す指標	指標名	区分	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度目標	最終目標【年度】	
	横尾忠則現代美術館入館者数 (地域創生戦略事業進捗指標(事業KPI)、全県ビジョン推進方策フォローアップ指標)	目標	70,000	70,000	70,000	70,000	70,000	
		実績(見込)	51,916	60,983	(70,000)	(70,000)	【令和2年度】	
		(単位当たりコスト)	(2千円)	(1千円)	(1千円)	(1千円)		
		[うち事業拡大分]	-	-	-	-		
	達成率(見込)	74.2%	87.1%	(100.0%)	(100.0%)			
	展覧会関連事業参加者数 ※開催回数から、より事業効果を確認できる参加者数に指標変更	目標	1,500	1,500	1,500	1,500		
		実績(見込)	581	1,824	(1,500)	(1,500)		
		(単位当たりコスト)	(136千円)	(42千円)	(52千円)	(53千円)		
		[うち事業拡大分]						
達成率(見込)	38.7%	121.6%	(100.0%)	(100.0%)				
評価	<p>・横尾忠則氏から寄贈・寄託を受けた貴重な美術品や資料を適切に保存・展示し、県民に優れた作品の鑑賞機会を提供する必要がある。作品の展示により現代美術の鑑賞者・愛好家のすそ野の拡大に寄与している。</p> <p>・事業コストは、ほぼ平準化してきており、今後は地域との連携強化の他、多様な広報を展開し集客アップに努め入館者数を目標に近づけることによりコスト低下を図る。なお、事業実施にあたっては、各種助成金を確保している。</p> <p>・横尾氏の作品を主とした展覧会が続くため、来館者の層が固定化してしまう面もあり入館者数は目標に達していないが、展示・演出に工夫を凝らし魅力ある展覧会の企画に努めており、年々目標値に近づきつつある。展覧会関連事業についても、横尾氏本人による公開制作等や親交の深いアーティストによるイベント、親子向けワークショップ等を引き続き開催し、当館の新たなファン層の拡大を目指すとともに、事業内容の充実を図る。</p>							
3年目の見直し	-							

事務事業評価調書

施策体系	充実する「自分時間」				所管課班	芸術文化課事業調整班			
事業名	子ども伝統文化わくわく体験教室（平成27年度～）				連絡先	078-362-3171			
事業に要するコスト	区分	29年度決算額		30年度決算額		元年度当初予算額		2年度当初予算額	
	事業費①	5,994千円		7,945千円		8,400千円		11,200千円	
	経費内訳	報酬・賃金	0千円		0千円		0千円		0千円
		委託料	0千円		0千円		0千円		0千円
		補助金・交付金	5,994千円		7,945千円		8,400千円		11,200千円
		貸付金	0千円		0千円		0千円		0千円
		その他需用費等	0千円		0千円		0千円		0千円
	（財源内訳）	（国庫支出金）	(0千円)		(0千円)		(0千円)		(0千円)
		（県債）	(0千円)		(0千円)		(0千円)		(0千円)
		（その他[芸術文化振興基金]）	(5,994千円)		(7,945千円)		(8,400千円)		(11,200千円)
		（一般財源）	(0千円)		(0千円)		(0千円)		(0千円)
	人件費②（a+b+c）	従事人員	0.3人		0.3人		0.3人		0.3人
		2,711千円		2,603千円		2,671千円		2,695千円	
職員給与費 a		2,352千円		2,345千円		2,312千円		2,309千円	
賞与引当金繰入額 b		164千円		164千円		164千円		164千円	
退職手当引当金繰入額 c		195千円		94千円		195千円		222千円	
総コスト（①+②）		従事人員	0.3人		0.3人		0.3人		0.3人
		8,705千円		10,548千円		11,071千円		13,895千円	
	〔うち事業拡大分〕	[0千円]		[1,951千円]		[0千円]		[2,800千円]	
事業目的の達成度を示す指標	指標名	区分	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度目標	最終目標【年度】		
	子ども伝統文化わくわく体験教室実施校数（地域創生戦略事業進捗指標（事業KPI）、活力あるふるさと兵庫実現プログラム目標）	目標	45	60	60	80	80		
		実績（見込）	48	61	(60)	(80)	【R3年度】		
		（単位当たりコスト）	(181千円)	(173千円)	(185千円)	(174千円)	/		
		〔うち事業拡大分〕	[0千円]	[32千円]	[0千円]	[35千円]			
	達成率（見込）	106.7%	(101.7%)	(100.0%)	(100.0%)				
	子ども伝統文化わくわく体験教室開催回数	目標	112	150	150	200	200		
		実績（見込）	108	147	(150)	(200)	-		
		（単位当たりコスト）	(81千円)	(72千円)	(74千円)	(69千円)	/		
		〔うち事業拡大分〕	[0千円]	[13千円]	[0千円]	[14千円]			
達成率（見込）	96.4%	(98.0%)	(100.0%)	(0.0%)					
評価	<p>・次代の日本の伝統文化を担う人材を確保し、伝統文化を学ぶことを通じて、心の豊かさや生活の潤いを育む機会を提供するために、小・中・高校内で複数回（2回または3回）実施する伝統文化の体験事業への補助が必要である。体験事業に必要な経費の一部を支援することで、学校及び県域文化団体による伝統文化を体験する事業の継続的な実施へつなげていく。</p> <p>・事業を段階的に発展させていくために、4年目（H30年度）から実施校数を60校にし、6年目（R2年度）からは80校に拡大する。応募校数は多く、実施校数の目標は達成している。開催回数については採択校の希望開催数により変動することから、目標数の達成には至らないが、事業効果は確保できている。今後は応募数が少ない阪神地域の学校に当該事業の周知を強化し、より多くの開催希望校を募ることで目標達成につなげる。</p>								
	3年目の見直し	-							

事務事業評価調書

施策体系	充実する「自分時間」				所管課班	芸術文化課事業調整班			
事業名	ひょうごの文化発信リーディング事業（令和元年度～）				連絡先	078-362-3171			
事業に要するコスト	区分	29年度決算額		30年度決算額		元年度当初予算額		2年度当初予算額	
	事業費①	—		—		16,190 千円		16,180 千円	
	経費内訳	報酬・賃金	—		—		987 千円		977 千円
		委託料	—		—		0 千円		0 千円
		補助金・交付金	—		—		15,000 千円		15,000 千円
		貸付金	—		—		0 千円		0 千円
		その他需用費等	—		—		203 千円		203 千円
	（財源内訳）	（国庫支出金）	—		—		(0千円)		(0千円)
		（県債）	—		—		(0千円)		(0千円)
		（その他[芸術文化振興基金]）	—		—		(16,190千円)		(16,180千円)
		（一般財源）	—		—		(0千円)		(0千円)
	人件費②（a+b+c）	従事人員	—	従事人員	—	従事人員	0.3人	従事人員	0.3人
			—		—		2,671 千円		2,695 千円
		職員給与費 a	—		—		2,312 千円		2,309 千円
		賞与引当金繰入額 b	—		—		164 千円		164 千円
退職手当引当金繰入額 c		—		—		195 千円		222 千円	
総コスト（①+②）	従事人員	—	従事人員	—	従事人員	0.3人	従事人員	0.3人	
		—		—		18,863 千円		18,875 千円	
	〔うち事業拡大分〕	—		—		〔0千円〕		〔0千円〕	
事業目的の達成度を示す指標	指標名	区分	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度目標	最終目標【年度】		
	ひょうごの文化発信リーディング事業発信地区数（活力あるふるさと兵庫実現プログラム目標）	目標	—	—	8	9	10		
	※補助件数は特認事業の補助額に左右されるため、R2からはより事業主旨に合致する発信地区数に指標変更	実績（見込）	—	—	(9)	(9)	【令和3年度】		
		（単位当たりコスト）	—	—	(2,096 千円)	(2,097 千円)			
	〔うち事業拡大分〕	—	—	—	—				
	達成率（見込）	—	—	(100.0%)	(100.0%)				
評価	<p>・国内外から注目を浴びる機会である「ゴールドスポーツイヤーズ」の開催に合わせ、本県の分厚い文化力を県内外へ積極的に情報発信するため、モデルとなる事業に支援を行った。</p> <p>・県内各地域で発展してきた芸術を県内外（海外含む）において展開することにより、より多くの人々へ兵庫の芸術にふれる機会の提供ができた。「美術と音楽」「書道と華道と音楽」「能楽と茶道」など異なる芸術分野によるコラボレーション事業により人の交流が促進された。さらに、本事業が波及して新たな事業が実施された事例もあった。</p> <p>・県内各地域が持つ芸術文化や地域資源をさらに活かし、次世代に誇れるレガシーとなる事業やそのモデルとなる活動を行う団体を支援することにより、県内の文化活動がより活性化し好循環を生み出すことが期待できる。</p>								
3年目の見直し	—								

事務事業評価調書

施策体系	充実する「自分時間」		所管課班	ユニバーサル推進課社会参加支援班							
事業名	障害者スポーツ推進プロジェクト（平成27年度～）		連絡先	078-362-3237							
事業に要するコスト	区 分		29年度決算額		30年度決算額		元年度当初予算額		2年度当初予算額		
	事業費①		40,050千円		39,903千円		40,935千円		56,521千円		
	経費内訳	報酬・賃金	0千円		0千円		0千円		0千円		
		委託料	37,050千円		36,903千円		37,935千円		53,521千円		
		補助金・交付金	0千円		0千円		0千円		0千円		
		貸付金	0千円		0千円		0千円		0千円		
		その他需用費等	3,000千円		3,000千円		3,000千円		3,000千円		
	（財源内訳）	（国庫支出金）		(10,518千円)		(11,754千円)		(11,617千円)		(0千円)	
		（県債）		(0千円)		(0千円)		(0千円)		(0千円)	
		（その他[]）		(0千円)		(11,756千円)		(11,617千円)		(0千円)	
		（一般財源）		(29,532千円)		(16,393千円)		(17,701千円)		(56,521千円)	
	人件費②（a+b+c）		従事人員	0.5人	従事人員	0.5人	従事人員	0.5人	従事人員	0.5人	
			4,520千円		4,339千円		4,453千円		4,492千円		
	職員給与費 a		3,921千円		3,908千円		3,854千円		3,848千円		
	賞与引当金繰入額 b		273千円		274千円		273千円		274千円		
退職手当引当金繰入額 c		326千円		157千円		326千円		370千円			
総コスト（①+②）		従事人員	0.5人	従事人員	0.5人	従事人員	0.5人	従事人員	0.5人		
		44,570千円		44,242千円		45,388千円		61,013千円			
[うち事業拡大分]		[0千円]		[0千円]		[0千円]		[5,396千円]			
事業目的の達成度を示す指標	指標名		区 分		29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度目標	最終目標【年度】		
	全県域の障害者スポーツ大会参加選手の増加		目 標		12,600	27,000	28,000	29,000	30,000		
			実績（見込）		26,882	39,932	(40,000)	(40,000)	【R3年度】		
			（単位当たりコスト）		(2千円)	(1千円)	(1千円)	(2千円)	/		
			[うち事業拡大分]		-	-	-	[0千円]			
	達成率（見込）		213.3%	147.9%	(142.9%)	(137.9%)					
	-		目 標		-	-	-	-	-		
			実績（見込）		-	-	-	-			
			（単位当たりコスト）		-	-	-	-	/		
			[うち事業拡大分]		-	-	-	-			
達成率（見込）		-	-	-	-						
評価	<p>・東京2020パラリンピック、ワールドマスターズゲームズ2021関西の開催に向け、県内障害者スポーツアスリートの発掘や育成・強化、障害者スポーツに関する啓発、環境整備等を推進している。</p> <p>・指標の「全県域の障害者スポーツ大会参加選手の増加」は、障害者スポーツ推進プロジェクトを発足した平成27年度から実績値が目標を上回り、差が大きくなっていることから、平成30年度から目標値を上方修正した。</p> <p>・ワールドマスターズを契機とした障害者スポーツの裾野拡大への取り組みがさらに必要であり、令和元年度は記念大会を開催し、さらに2年度は種目を増やすなど事業を拡大している。</p>										
3年目の見直し	-										

事務事業評価調書

施策体系	充実する「自分時間」			所管課班	ユニバーサル推進課社会参加支援班				
事業名	障害者芸術「する・みる・ささえる」応援プロジェクト（令和2年度～）			連絡先	078-362-4090				
事業に要するコスト	区 分		29年度決算額	30年度決算額	元年度当初予算額	2年度当初予算額			
	事業費①		—	—	—	7,024 千円			
	経費内訳	報酬・賃金	—	—	—	0 千円			
		委託料	—	—	—	1,583 千円			
		補助金・交付金	—	—	—	96 千円			
		貸付金	—	—	—	0 千円			
		その他需用費等	—	—	—	5,345 千円			
	（財源内訳）	（国庫支出金）	—	—	—	(3,512千円)			
		（県債）	—	—	—	(0千円)			
		（その他[]）	—	—	—	(0千円)			
		（一般財源）	—	—	—	(3,512千円)			
	人件費②（a+b+c）		従事人員	—	従事人員	—	従事人員	—	
				—		—		0.5人	
				—		—		4,492 千円	
		職員給与費 a	—	—	—	3,848 千円			
	賞与引当金繰入額 b	—	—	—	274 千円				
	退職手当引当金繰入額 c	—	—	—	370 千円				
総コスト（①+②）		従事人員		従事人員		従事人員	0.5人		
			—		—		11,516 千円		
[うち事業拡大分]			—		—		[0千円]		
事業目的の達成度を示す指標	指標名		区 分	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度目標	最終目標【年度】	
	展示会来場者数		目 標	—	—	—	8,280	/	
			実績（見込）	—	—	—	8,280		
			（単位当たりコスト） [うち事業拡大分]	—	—	—	(1 千円)		
			達成率（見込）	—	—	—	(100.0%)		
			目 標	—	—	—	—	/	
			実績（見込）	—	—	—	—		
			（単位当たりコスト） [うち事業拡大分]	—	—	—	—		
			達成率（見込）	—	—	—	—		
	評 価	<p>・国の障害者芸術活動推進法の施行など、全国的に障害者芸術に関する機運が高まるなか、本県が実施する障害者芸術・文化祭とともに県内の障害者芸術をさらに振興していくため、必要かつ有効な事業である。</p> <p>・「する・みる・ささえる」の観点から、障害者の作品等の発表機会の確保、障害者が文化芸術を鑑賞する機会の拡大、障害者による文化芸術活動の推進に寄与する人材育成など、多面的な支援を体系立てて実施し、必要最小限のコストで効率的な事業実施に努めている。</p> <p>・事業目的達成に向けて、関係機関等との連携・周知を図りながら、「する・みる・ささえる」の観点から地道な取り組みを継続・拡大していく。</p>							
	3年目の見直し	—							

事務事業評価調書

施策体系	充実する「自分時間」			所管課班	労政福祉課勤労者福祉班			
事業名	ひょうご仕事と生活センター事業（平成21年度～）			連絡先	078-362-3362			
事業に要するコスト	区分	29年度決算額	30年度決算額	元年度当初予算額	2年度当初予算額			
	事業費①	147,058千円	141,392千円	193,731千円	209,027千円			
	経費内訳	報酬・賃金	0千円	0千円	0千円	0千円		
		委託料	113,478千円	118,647千円	133,731千円	149,027千円		
		補助金・交付金	32,858千円	20,803千円	58,000千円	58,000千円		
		貸付金	0千円	0千円	0千円	0千円		
		その他需用費等	722千円	1,942千円	2,000千円	2,000千円		
	（財源内訳）	（国庫支出金）	(0千円)	(0千円)	(0千円)	(0千円)		
		（県債）	(0千円)	(0千円)	(0千円)	(0千円)		
		（その他〔法人県民税超過課税〕）	(147,058千円)	(141,392千円)	(193,731千円)	(209,027千円)		
		（一般財源）	(0千円)	(0千円)	(0千円)	(0千円)		
	人件費②（a+b+c）	従事人員	1.1人	1.1人	1.1人	1.1人		
			9,941千円	9,545千円	9,795千円	9,882千円		
		職員給与費 a	8,625千円	8,598千円	8,479千円	8,465千円		
		賞与引当金繰入額 b	600千円	603千円	600千円	603千円		
退職手当引当金繰入額 c		716千円	344千円	716千円	814千円			
総コスト（①+②）	従事人員	1.1人	1.1人	1.1人	1.1人			
		156,999千円	150,937千円	203,526千円	218,909千円			
	〔うち事業拡大分〕	[0千円]	[15,000千円]	[14,373千円]	[3,000千円]			
事業目的の達成度を示す指標	指標名	区分	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度目標	最終目標【年度】	
			研修実施企業数（地域創生戦略事業KPI）	目標	200	200		200
		実績（見込）	185	198	(200)	(200)		
		（単位当たりコスト）	(849千円)	(762千円)	(1,018千円)	(1,095千円)		
		〔うち事業拡大分〕	[0千円]	[76千円]	[72千円]	[15千円]		
		達成率（見込）	92.5%	99.0%	(100.0%)	(100.0%)		
	仕事と生活の調和推進企業宣言数（地域創生戦略総括KPI）	目標	200	200	200	200	200	
		実績（見込）	245	268	(260)	(200)		
		（単位当たりコスト）	(641千円)	(563千円)	(783千円)	(1,095千円)		
		〔うち事業拡大分〕	[0千円]	[56千円]	[55千円]	[15千円]		
	達成率（見込）	122.5%	134.0%	(130.0%)	(100.0%)			
評価	<p>・仕事と生活の調和（WLB）の実現を推進するための各種事業を実施することで、誰もが意欲と能力に応じた働き方を主体的に選択できる雇用就業環境の整備や、多様な人材の活躍と生産性向上により企業価値を高めていくことが必要であり、WLBの取組を拡大するために有効な事業である。</p> <p>・WLBに関する研修実施数は目標には達しなかったものの、90%以上の達成率となっている。</p> <p>・WLBに取組むことを内外に宣言した宣言企業数は、毎年目標を達成。宣言企業数累計は令和元年度末には2,200社を超える見込みであり、宣言企業1社あたりのコストは減少傾向の中、効果的な事業実施が図られている。</p> <p>・令和2年度は、働き方改革への取組の普及啓発を行い、県内中小企業における働き方の見直しを一層促進する。</p>							
3年目の見直し	—							

事務事業評価調書

施策体系	充実する「自分時間」				所管課班	労政福祉課勤労者福祉班			
事業名	中小企業育児・介護等離職者雇用助成事業（平成21年度～）				連絡先	078-362-3362			
事業に要するコスト	区分	29年度決算額		30年度決算額		元年度当初予算額		2年度当初予算額	
	事業費①	3,600千円		9,200千円		46,500千円		46,500千円	
	経費内訳	報酬・賃金	0千円		0千円		0千円		0千円
		委託料	0千円		0千円		0千円		0千円
		補助金・交付金	3,600千円		9,200千円		46,500千円		46,500千円
		貸付金	0千円		0千円		0千円		0千円
		その他需用費等	0千円		0千円		0千円		0千円
	（財源内訳）	（国庫支出金）	(0千円)		(0千円)		(0千円)		(0千円)
		（県債）	(0千円)		(0千円)		(0千円)		(0千円)
		（その他〔法人県民税超過課税〕）	(3,600千円)		(9,200千円)		(46,500千円)		(46,500千円)
		（一般財源）	(0千円)		(0千円)		(0千円)		(0千円)
	人件費②（a+b+c）	従事人員	0.2人		0.2人		0.2人		0.2人
			1,807千円		1,736千円		1,781千円		1,797千円
		職員給与費 a	1,568千円		1,563千円		1,542千円		1,539千円
		賞与引当金繰入額 b	109千円		110千円		109千円		110千円
退職手当引当金繰入額 c		130千円		63千円		130千円		148千円	
総コスト（①+②）	従事人員	0.2人		0.2人		0.2人		0.2人	
		5,407千円		10,936千円		48,281千円		48,297千円	
	〔うち事業拡大分〕	[0千円]		[0千円]		[1,500千円]		[0千円]	
事業目的の達成度を示す指標	指標名	区分	29年度実績	30年度実績	元年度目標	2年度目標	最終目標【年度】		
		助成金支給件数（地域創生戦略事業KPI）	目標	105	105	120	120	120	
		実績（見込）	11	24	(25)	(120)			
		（単位当たりコスト）	(492千円)	(456千円)	(1,931千円)	(402千円)			
		〔うち事業拡大分〕	[0千円]	[0千円]	[60千円]	[0千円]			
		達成率（見込）	10.5%	22.9%	(20.8%)	(100.0%)			
	女性（30～39歳）の有業率（地域創生戦略総括KPI）※5年ごと調査	目標	64.0	—	—	—	64.0		
		実績（見込）	70.2	—	—	—			
		（単位当たりコスト）	(77千円)	—	—	—			
		〔うち事業拡大分〕	[0千円]	[0千円]	[0千円]	[0千円]			
	達成率（見込）	109.7%	—	—	—				
評価	<p>・ 少子高齢化や人口減少が急速に進展する中、誰もが意欲と能力に応じて就業を継続することができるよう、結婚・出産・育児・介護等による離職者の再就職を促進することが必要である。</p> <p>・ 支給件数は、平成29年度は目標の約10%に留まったが、平成30年度は20%を超えた。令和元年度は社会保険被保険者であるアルバイト以外の非正社員についても助成対象を拡充したことにともない目標件数を見直したが、20%程度に留まる見込み。令和2年度は一層の広報に努め、さらなる利用促進に努める。</p> <p>・ 女性（30～39歳）の有業率は、前回調査（平成24年 60.6%）に比べ+約10%となっており、当助成金の主な対象である女性の就業は前進している。</p>								
3年目の見直し	—								

事務事業評価調書

施策体系	充実する「自分時間」				所管課班	労政福祉課勤労者福祉班				
事業名	中小企業育児・介護代替要員確保支援事業（平成22年度～）				連絡先	078-362-3362				
事業に要するコスト	区分	29年度決算額		30年度決算額		元年度当初予算額		2年度当初予算額		
	事業費①	72,593千円		68,480千円		200,000千円		200,000千円		
	経費内訳	報酬・賃金	0千円		0千円		0千円		0千円	
		委託料	0千円		0千円		0千円		0千円	
		補助金・交付金	72,593千円		68,480千円		200,000千円		200,000千円	
		貸付金	0千円		0千円		0千円		0千円	
		その他需用費等	0千円		0千円		0千円		0千円	
	（財源内訳）	（国庫支出金）	(0千円)		(0千円)		(0千円)		(0千円)	
		（県債）	(0千円)		(0千円)		(0千円)		(0千円)	
		（その他〔法人県民税超過課税〕）	(72,593千円)		(68,480千円)		(200,000千円)		(200,000千円)	
		（一般財源）	(0千円)		(0千円)		(0千円)		(0千円)	
	人件費②（a+b+c）	従事人員	0.2人		0.2人		0.2人		0.2人	
			1,807千円		1,736千円		1,781千円		1,797千円	
		職員給与費 a	1,568千円		1,563千円		1,542千円		1,539千円	
		賞与引当金繰入額 b	109千円		110千円		109千円		110千円	
退職手当引当金繰入額 c		130千円		63千円		130千円		148千円		
総コスト（①+②）	従事人員	0.2人		0.2人		0.2人		0.2人		
		74,400千円		70,216千円		201,781千円		201,797千円		
	〔うち事業拡大分〕	[0千円]		[0千円]		[0千円]		[0千円]		
事業目的の達成度を示す指標	指標名	区分	29年度実績	30年度実績	元年度目標	2年度目標	最終目標【年度】			
		助成金支給件数（地域創生戦略事業KPI）	目標	100	200	200	200	200		
		実績（見込）	96	93	(101)	(200)				
		（単位当たりコスト）	(775千円)	(755千円)	(1,998千円)	(1,009千円)				
		〔うち事業拡大分〕	[0千円]	[0千円]	[0千円]	[0千円]				
		達成率（見込）	96.0%	46.5%	(50.5%)	(100.0%)				
	女性（30～39歳）の有業率（地域創生戦略総括KPI）※5年ごと調査	目標	64.0	—	—	—	64.0			
		実績（見込）	70.2	—	—	—				
		（単位当たりコスト）	(1,060千円)	—	—	—				
		〔うち事業拡大分〕	[0千円]	[0千円]	[0千円]	[0千円]				
	達成率（見込）	109.7%	—	—	—					
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 少子高齢化や人口減少が急速に進展する中、育児・介護を担うライフステージにあっても、誰もが意欲と能力に応じて就業を継続することができるよう、育児・介護休業制度及び短時間勤務制度の利用を促進し、育児・介護による離職を防止することが必要である。 ・ 支給件数は、目標値を倍増した平成30年度は達成率が50%未満となり、令和元年度も50%程度に留まる見込み。令和2年度は一層の広報に努め、さらなる利用促進に努める。 ・ 女性（30～39歳）の有業率は、前回調査（平成24年 60.6%）に比べ+約10%となっており、当助成金の主な対象である女性の就業は前進している。 									
3年目の見直し	—									

事務事業評価調書

施策体系	充実する「自分時間」				所管課班	総合農政課楽農生活室楽農生活班			
事業名	楽農学校事業（平成16年度～）				連絡先	078-362-9198			
事業に要するコスト	区分	29年度決算額	30年度決算額	元年度当初予算額	2年度当初予算額				
	事業費①	13,923千円	14,240千円	15,021千円	15,682千円				
	経費内訳	報酬・賃金	0千円	0千円	0千円	0千円			
		委託料	0千円	0千円	0千円	0千円			
		補助金・交付金	13,923千円	14,240千円	15,021千円	15,682千円			
		貸付金	0千円	0千円	0千円	0千円			
		その他需用費等	0千円	0千円	0千円	0千円			
	（財源内訳）	（国庫支出金）	(8,958千円)	(2,811千円)	(2,718千円)	(2,809千円)			
		（県債）	(0千円)	(0千円)	(0千円)	(0千円)			
		（その他[地域創生基金]）	(0千円)	(1,765千円)	(1,653千円)	(0千円)			
		（一般財源）	(4,965千円)	(9,664千円)	(10,650千円)	(12,873千円)			
	人件費②（a+b+c）	従事人員	1.8人	1.8人	1.8人	1.8人			
			16,267千円	16,222千円	16,027千円	16,169千円			
		職員給与費 a	14,114千円	14,069千円	13,874千円	13,851千円			
		賞与引当金繰入額 b	981千円	981千円	981千円	986千円			
退職手当引当金繰入額 c		1,172千円	1,172千円	1,172千円	1,332千円				
総コスト（①+②）	従事人員	1.8人	1.8人	1.8人	1.8人				
		30,190千円	30,462千円	31,048千円	31,851千円				
	[うち事業拡大分]	[0千円]	[0千円]	[986千円]	[0千円]				
事業目的の達成度を示す指標	指標名	区分	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度目標	最終目標【年度】		
		楽農生活交流人口(万人)	目標	1,120	1,130	1,140	1,150	1,200	
	（ひょうご農林水産ビジョン2025(成果指標)）	実績（見込）		1,187	1,131	(1,140)	(1,150)	【7年度】	
		（単位当たりコスト）		(25千円)	(27千円)	(27千円)	(28千円)		
		[うち事業拡大分]		—	—	[1千円]	—		
		達成率（見込）		106.0%	100.1%	(100.0%)	(100.0%)		
	楽農学校就農コースを修了した新規就農者数(人) (事業実施計画数)	目標		20	20	25	25	25	
		実績（見込）		18	18	(20)	(25)		
		（単位当たりコスト）		(1,677千円)	(1,692千円)	(1,552千円)	(1,274千円)		
		[うち事業拡大分]		—	—	[49千円]	—		
達成率（見込）		90.0%	90.0%	(80.0%)	(100.0%)				
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県民が暮らしの中で「食」と「農」に親しみ、収穫の喜びや自然とのふれあいを通じて、ゆとりとやすらぎを実感できる「楽農生活」を推進するため、全県拠点である兵庫楽農生活センターにおいて、基礎的な栽培技術の習得から本格的な就農まで多様なニーズに応じた講座を実施することが必要である。 ・ 平成30年度の楽農生活交流人口は目標値を上回っており、楽農生活実践者の裾野の拡大が進んでいる。 ・ 平成30年度の楽農学校就農コースを修了した新規就農者数は目標値の90%に至っており、次代の担い手育成に大きく貢献している。 ・ 単位当たりコストも概ね一定であり、効率的かつ効果的な事業執行に取り組んでいる。 								
3年目の見直し	—								

事務事業評価調書

施策体系	充実する「自分時間」				所管課班	総合農政課楽農生活室楽農生活班			
事業名	ひょうご市民農園整備推進事業（平成19年度～）				連絡先	078-362-9198			
事業に要するコスト	区分	29年度決算額	30年度決算額	元年度当初予算額	2年度当初予算額				
	事業費①	3,218千円	6,689千円	72,636千円	72,632千円				
	経費内訳	報酬・賃金	0千円	0千円	0千円	0千円			
		委託料	0千円	0千円	0千円	0千円			
		補助金・交付金	3,187千円	6,658千円	72,610千円	72,610千円			
		貸付金	0千円	0千円	0千円	0千円			
		その他需用費等	31千円	31千円	26千円	22千円			
	（財源内訳）	（国庫支出金）	(0千円)	(0千円)	(58,600千円)	(58,600千円)			
		（県債）	(0千円)	(0千円)	(0千円)	(0千円)			
		（その他[]）	(0千円)	(0千円)	(0千円)	(0千円)			
		（一般財源）	(3,218千円)	(6,689千円)	(14,036千円)	(14,032千円)			
	人件費②（a+b+c）	従事人員	0.3人	従事人員	0.3人	従事人員	0.3人		
			2,711千円	2,603千円	2,671千円	2,695千円			
		職員給与費 a	2,352千円	2,345千円	2,312千円	2,309千円			
		賞与引当金繰入額 b	164千円	164千円	164千円	164千円			
退職手当引当金繰入額 c		195千円	94千円	195千円	222千円				
総コスト（①+②）	従事人員	0.3人	従事人員	0.3人	従事人員	0.3人			
		5,929千円	9,292千円	75,307千円	75,327千円				
	[うち事業拡大分]	[0千円]	[0千円]	[0千円]	[0千円]				
事業目的の達成度を示す指標	指標名	区分	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度目標	最終目標【年度】		
	登録市民農園数 （地域創生戦略事業進捗指標（事業KPI））	目標	440	450	460	470	470		
		実績（見込）	426	414	(414)	(470)	【2年度】		
		（単位当たりコスト）	(14千円)	(22千円)	(182千円)	(160千円)	/		
		[うち事業拡大分]	-	-	-	-			
	達成率（見込）	96.8%	92.0%	(90.0%)	(100.0%)				
	楽農生活交流人口(万人) （ひょうご農林水産ビジョン2025(成果指標)）	目標	1,120	1,130	1,140	1,150	1,200		
		実績（見込）	1,186	1,131	(1,145)	(1,150)	【7年度】		
		（単位当たりコスト）	(5千円)	(8千円)	(66千円)	(66千円)	/		
		[うち事業拡大分]	-	-	-	-			
達成率（見込）	105.9%	100.1%	(100.4%)	(100.0%)					
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・農業体験を希望する都市部住民に対して、より身近な農業体験の実践の場として市民農園を整備することが、県民が「食」と「農」に親しむ楽農生活や都市農村交流への気運の醸成を図るうえで有効である。 ・多様な実施主体を対象に助成し、着実に効果を上げる中、事業コストも効率的な負担に努めている。 ・目標達成について、楽農生活交流人口だけでなく、登録農園数でも達成できるように、今後も効率的かつ効果的な事業展開を図っていく。 								
3年目の見直し	-								

事務事業評価調書

施策体系	充実する「自分時間」	所管課班	総合農政課楽農生活楽農生活班
事業名	都市農村交流バス運行支援事業（平成16年度～）	連絡先	078-362-9198

事業に要するコスト	区分		29年度決算額	30年度決算額	元年度当初予算額	2年度当初予算額
	事業費①			12,539千円	11,631千円	15,095千円
経費内訳	報酬・賃金		0千円	0千円	0千円	0千円
	委託料		0千円	0千円	0千円	0千円
	補助金・交付金		12,539千円	11,631千円	15,095千円	12,595千円
	貸付金		0千円	0千円	0千円	0千円
	その他需用費等		0千円	0千円	0千円	0千円
（財源内訳）	（国庫支出金）		(6,269千円)	(5,815千円)	(7,547千円)	(0千円)
	（県債）		(0千円)	(0千円)	(0千円)	(0千円)
	（その他[地域創生基金]）		(6,270千円)	(5,816千円)	(7,548千円)	(0千円)
	（一般財源）		(0千円)	(0千円)	(0千円)	(12,595千円)
人件費②（a+b+c）	従事人員	0.1人	従事人員	0.1人	従事人員	0.1人
			904千円	868千円	891千円	899千円
	職員給与費 a		784千円	782千円	771千円	770千円
	賞与引当金繰入額 b		55千円	55千円	55千円	55千円
	退職手当引当金繰入額 c		65千円	31千円	65千円	74千円
総コスト（①+②）	従事人員	0.1人	従事人員	0.1人	従事人員	0.1人
			13,443千円	12,499千円	15,986千円	13,494千円
	[うち事業拡大分]		[0千円]	[0千円]	[0千円]	[0千円]

事業目的の達成度を示す指標	指標名	区分	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度目標	最終目標【年度】
	楽農生活交流人口(万人) (ひょうご農林水産ビジョン2025(成果指標))	目標		1,120	1,130	1,140	1,150
実績(見込)			1,187	1,131	(1,140)	(1,150)	【7年度】
(単位当たりコスト)			(11千円)	(11千円)	(14千円)	(12千円)	/
[うち事業拡大分]			-	-	-	-	
達成率(見込)			106.0%	100.1%	(100.0%)	(100.0%)	
都市農村交流バス乗車人数(人)		目標		-	12,500	12,500	
(兵庫県地域創生戦略事業進捗指標(事業KPI))	実績(見込)		-	11,211	(12,500)	(10,000)	/
	(単位当たりコスト)		-	(1千円)	(1千円)	(1千円)	
	[うち事業拡大分]		-	-	-	-	
	達成率(見込)		-	89.7%	(100.0%)	(100.0%)	

評価
 ・ 県民が暮らしの中で「食」と「農」に親しみ、収穫の喜びや自然とのふれあいを通じて、ゆとりとやすらぎを実感できる「楽農生活」を推進するため、農村部と都市部との相互交流の推進が必要である。
 ・ 平成30年度の楽農生活交流人口は目標値を上回っており、楽農生活実践者の裾野の拡大が進んでいる。また、30年度から乗車人数を目標値に設定し、交流人口の一層の拡大に取り組んでいる。
 ・ 令和2年度からは1泊2日に限定していた宿泊制限数を撤廃し、より使いやすい制度とすることで、滞在型農林漁業体験事業への参加やより広範囲での都市農村交流を促進し、さらなる実績増につなげることとする。
 ・ 単位当たりコストも概ね一定であり、効率的かつ効果的な事業執行に取り組んでいる。

3年目の見直し
 -

事務事業評価調書

施策体系	充実する「自分時間」				所管課班	総合農政課楽農生活楽農生活班			
事業名	地域楽農生活センター開設支援事業（令和元年度～）				連絡先	078-362-9198			
事業に要するコスト	区分	29年度決算額	30年度決算額	元年度当初予算額	2年度当初予算額				
	事業費①	—	—	12,156千円	18,700千円				
	経費内訳	報酬・賃金	—	—	0千円	0千円			
		委託料	—	—	0千円	0千円			
		補助金・交付金	—	—	12,000千円	18,500千円			
		貸付金	—	—	0千円	0千円			
		その他需用費等	—	—	156千円	200千円			
	（財源内訳）	（国庫支出金）	—	—	(6,078千円)	(9,350千円)			
		（県債）	—	—	(0千円)	(0千円)			
		（その他〔特定（地域創生基金）〕）	—	—	(6,078千円)	(9,350千円)			
		（一般財源）	—	—	(0千円)	(0千円)			
	人件費②（a+b+c）	従事人員	—	—	0.3人	0.3人			
			—	—	2,671千円	2,695千円			
		職員給与費 a	—	—	2,312千円	2,309千円			
		賞与引当金繰入額 b	—	—	164千円	164千円			
退職手当引当金繰入額 c		—	—	195千円	222千円				
総コスト（①+②）	従事人員	—	—	0.3人	0.3人				
		—	—	14,827千円	21,395千円				
	[うち事業拡大分]	—	—	[0千円]	[6,544千円]				
事業目的の達成度を示す指標	指標名	区分	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度目標	最終目標【年度】		
		楽農生活交流人口(万人) (ひょうご農林水産ビジョン2025(成果指標))	目 標	—	—	1,140	1,150	1,200	
		実績(見込)	—	—	(1,140)	(1,150)	【7年度】		
		(単位当たりコスト)	—	—	(13千円)	(19千円)	/		
		[うち事業拡大分]	—	—	—	[6千円]			
		達成率(見込)	—	—	(100.0%)	(100.0%)			
	地域楽農生活センター開設箇所数(事業実施計画数)	目 標	—	—	4	7	10		
		実績(見込)	—	—	(2)	(7)	【4年度】		
		(単位当たりコスト)	—	—	(7,414千円)	(3,056千円)	/		
		[うち事業拡大分]	—	—	—	[935千円]			
	達成率(見込)	—	—	(50.0%)	(100.0%)				
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・兵庫楽農生活センターと連携し、楽農生活に係る情報発信、楽農生活推進に資する体験イベントや野菜等栽培講座の実施など、県下各地域で「農」の学びや体験の場の創出を支援することにより、楽農生活実践者の一層の拡大を図る上で有効である。 ・令和2年度からは栽培講座に「ビギナー講座」を新たに設け、楽農生活実践者の裾野拡大を図る。 ・地域楽農生活センター開設者にも応分負担を求めており、事業コストは適正である。 								
	3年目の見直し	—							

事務事業評価調書

施策体系	充実する「自分時間」			所管課班	スポーツ振興課 競技・生涯スポーツ班				
事業名	世界にはばたけ兵庫プロジェクト（平成19年度～）			連絡先	078-362-9446				
事業に要するコスト	区 分		29年度決算額	30年度決算額	元年度当初予算額	2年度当初予算額			
	事業費①		180,594千円	180,548千円	180,548千円	180,548千円			
	経費内訳	報酬・賃金	0千円	0千円	0千円	0千円			
		委託料	0千円	0千円	0千円	0千円			
		補助金・交付金	180,594千円	180,548千円	180,548千円	180,548千円			
		貸付金	0千円	0千円	0千円	0千円			
		その他需用費等	0千円	0千円	0千円	0千円			
	（財源内訳）	（国庫支出金）	(0千円)	(0千円)	(0千円)	(0千円)			
		（県債）	(0千円)	(0千円)	(0千円)	(0千円)			
		（その他[]）	(0千円)	(0千円)	(0千円)	(0千円)			
		（一般財源）	(180,594千円)	(180,548千円)	(180,548千円)	(180,548千円)			
	人件費②（a+b+c）	従事人員	0.4人	従事人員	0.4人	従事人員	0.4人	従事人員	0.4人
				3,614千円	3,470千円	3,561千円	3,593千円		
		職員給与費 a	3,136千円	3,126千円	3,083千円	3,078千円			
賞与引当金繰入額 b		218千円	219千円	218千円	219千円				
退職手当引当金繰入額 c		260千円	125千円	260千円	296千円				
総コスト（①+②）	従事人員	0.4人	従事人員	0.4人	従事人員	0.4人	従事人員	0.4人	
			184,208千円	184,018千円	184,109千円	184,141千円			
	[うち事業拡大分]		[0千円]	[0千円]	[0千円]	[0千円]			
事業目的の達成度を示す指標	指標名	国民体育大会天皇杯順位（男女総合成績）	区 分	29年度実績	30年度実績	元年度	2年度目標	最終目標【年度】	
		（スポーツ推進計画）	目 標	8	8	8	8		
		実績（見込）	12	10	13	(8)			
		（単位当たりコスト）	—	—	—	—			
		[うち事業拡大分]	—	—	—	—			
		達成率（見込）	66.7%	80.0%	61.5%	(100.0%)			
	ジュニアスポーツ教室参加者数の増加	目 標	6,600	6,700	6,800	6,900			
		実績（見込）	7,536	7,550	(7,500)	(7,500)			
	（スポーツ推進計画）	（単位当たりコスト）	(24千円)	(24千円)	(25千円)	(25千円)			
		[うち事業拡大分]	—	—	—	—			
	達成率（見込）	88.9%	88.9%	100.0%	(108.7%)				
評価	国民体育大会の天皇杯（男女総合成績）は目標の8位を達成できなかったが、皇后杯（女子総合成績）は昨年より順位1つあげ、4年振りの8位入賞を果たし目標を達成することができた。								
	引き続き、（公財）兵庫県体育協会及び競技団体と連携のもと、選手強化・育成に努め、天皇杯・皇后杯ともに目標の達成に向けて取り組んでいく。								
3年目の見直し									

事務事業評価調書

施策体系	充実する「自分時間」				所管課班	スポーツ振興課 神戸マラソン 実行委員会事務局			
事業名	神戸マラソンの開催(平成23年度～)				連絡先	078-325-1430			
事業に要するコスト	区分	29年度決算額		30年度決算額		元年度当初予算額		2年度当初予算額	
	事業費①	67,800 千円		67,800 千円		68,883 千円		68,883 千円	
	経費内訳	報酬・賃金	9,345 千円		9,345 千円		9,345 千円		9,345 千円
		委託料	58,455 千円		58,455 千円		58,455 千円		58,455 千円
		補助金・交付金	0 千円		0 千円		0 千円		0 千円
		貸付金	0 千円		0 千円		0 千円		0 千円
		その他需用費等	0 千円		0 千円		1,083 千円		1,083 千円
	(財源内訳)	(国庫支出金)	(0千円)		(0千円)		(0千円)		(0千円)
		(県債)	(0千円)		(0千円)		(0千円)		(0千円)
		(その他[])	(0千円)		(0千円)		(0千円)		(0千円)
		(一般財源)	(67,800千円)		(67,800千円)		(68,883千円)		(68,883千円)
	人件費② (a+b+c)	従事人員	8.0人		8.0人		8.0人		8.0人
			72,296 千円		69,416 千円		71,232 千円		71,864 千円
		職員給与費 a	62,728 千円		62,528 千円		61,664 千円		61,560 千円
		賞与引当金繰入額 b	4,360 千円		4,384 千円		4,360 千円		4,384 千円
退職手当引当金繰入額 c		5,208 千円		2,504 千円		5,208 千円		5,920 千円	
総コスト (①+②)	従事人員	8.0人		8.0人		8.0人		8.0人	
		140,096 千円		137,216 千円		140,115 千円		140,747 千円	
	[うち事業拡大分]	[0千円]		[0千円]		[0千円]		[0千円]	
事業目的の達成度を示す指標	指標名	区分	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度目標	最終目標【年度】		
		ランナーエントリー者数	目標	20,000	20,000	20,000	20,000	—	
		実績(見込)	74,616	74,851	(79,196)	(79,200)	—		
		(単位当たりコスト)	(2千円)	(2千円)	(2千円)	(2千円)	—		
		[うち事業拡大分]	—	—	—	—	—		
		達成率(見込)	373.1%	374.3%	(396.0%)	(396.0%)	—		
	ボランティア参加者数	目標	7,500	7,200	7,200	7,200	—		
		実績(見込)	7,071	6,808	(6,851)	(7,200)	—		
		(単位当たりコスト)	(20千円)	(20千円)	(20千円)	(20千円)	—		
		[うち事業拡大分]	—	—	—	—	—		
	達成率(見込)	94.3%	94.6%	(95.2%)	(100.0%)	—			
評価	<p>・事業目的の達成度を示す指標を概ね達成できている。 ・ボランティア参加者数については、目標数に達していないが、ボランティア運営はなんとか実施できた。しかし、一人あたりの拘束時間が長い為、各ボランティアの負担軽減を行うべく、目標数の充足を目指し引き続き広報等に力を入れる。</p>								
3年目の見直し	—								

事務事業評価調書

施策体系	充実する「自分時間」				所管課班	スポーツ振興課 競技・生涯スポーツ班			
事業名	「関西マスターズスポーツフェスティバル」開催事業（平成26年度～）				連絡先	078-362-9446			
事業に要するコスト	区 分	29年度決算額		30年度当初予算額		元年度当初予算額		2年度当初予算額	
	事業費①	7,476千円		7,263千円		7,783千円		7,921千円	
	経費内訳	報酬・賃金	0千円		0千円		0千円		0千円
		委託料	5,874千円		5,716千円		6,236千円		6,447千円
		補助金・交付金	0千円		0千円		0千円		0千円
		貸付金	0千円		0千円		0千円		0千円
		その他需用費等	1,602千円		1,547千円		1,547千円		1,474千円
	（財源内訳）	（国庫支出金）	(0千円)		(0千円)		(0千円)		(0千円)
		（県債）	(0千円)		(0千円)		(0千円)		(0千円)
		（その他[]）	(0千円)		(0千円)		(0千円)		(0千円)
		（一般財源）	(7,476千円)		(7,263千円)		(7,783千円)		(7,921千円)
	人件費②（a+b+c）	従事人員	0.3人		0.3人		0.3人		0.3人
			2,711千円		2,603千円		2,671千円		2,695千円
		職員給与費 a	2,352千円		2,345千円		2,312千円		2,309千円
賞与引当金繰入額 b		164千円		164千円		164千円		164千円	
退職手当引当金繰入額 c		195千円		94千円		195千円		222千円	
総コスト（①+②）	従事人員	0.3人		0.3人		0.3人		0.3人	
		10,187千円		9,866千円		10,454千円		10,616千円	
	〔うち事業拡大分〕	[0千円]		[0千円]		[530千円]		[0千円]	
事業目的の達成度を示す指標	指標名	区 分	29年度実績	30年度見込	31年度目標	2年度目標	最終目標【年度】		
		「関西マスターズスポーツフェスティバル」の大会数	目 標	70	75	80	100		
		実績（見込）	66	(63)	(80)	(100)			
		（単位当たりコスト）	(154千円)	(157千円)	(131千円)	(106千円)			
		〔うち事業拡大分〕	-	-	[7千円]	-			
		達成率（見込）	94.3%	(84.0%)	(100.0%)	(100.0%)			
	「関西マスターズスポーツフェスティバル」の競技者・参加者数	目 標	17,700	18,800	19,900	21,000			
		実績（見込）	15,212	(14,500)	(19,900)	(21,000)			
		（単位当たりコスト）	(1千円)	(1千円)	(1千円)	(1千円)			
		〔うち事業拡大分〕	-	-	[1千円]	-			
達成率（見込）		85.9%	(77.1%)	(100.0%)	(100.0%)				
評 価	<p>・一般県民に対し生涯スポーツに親しむ機会を数多く提供するとともに、本県開催競技の周知に向けた広報活動を展開するなど「ワールドマスターズゲームズ2021関西」に向けた機運醸成を図るのに有効である。</p> <p>・「ワールドマスターズゲームズ2021関西」の各府県市開催競技が平成28年度に決定したことに伴い、ワールドマスターズゲームズ2021関西組織委員会が行う広報と連携し、本県開催競技を中心とした関西マスターズスポーツフェスティバルの広報を行うことで、更なる県民のスポーツ参加機会の増大を図るなど事業の効率化を図る。</p> <p>・R1年度は大会数・競技者・参加者数目標を達成し、「ワールドマスターズゲームズ2021関西」の機運醸成及び参加促進につながった。</p>								
3年目の見直し	—								

事務事業評価調書

施策体系	充実する「自分時間」			所管課班	スポーツ振興課 競技・生涯スポーツ班			
事業名	ワールドマスターズゲームズ2021関西参加促進事業（平成30年度～）			連絡先	078-362-9446			
事業に要するコスト	区 分		29年度決算額	30年度決算額	元年度当初予算額	2年度当初予算額		
	事業費①		—	15,000 千円	15,000 千円	15,000 千円		
	経費内訳	報酬・賃金	—	0 千円	0 千円	0 千円		
		委託料	—	0 千円	0 千円	0 千円		
		補助金・交付金	—	15,000 千円	15,000 千円	15,000 千円		
		貸付金	—	0 千円	0 千円	0 千円		
		その他需用費等	—	0 千円	0 千円	0 千円		
	(財源内訳)	(国庫支出金)	—	(0千円)	(0千円)	(0千円)		
		(県債)	—	(0千円)	(0千円)	(0千円)		
		(その他[勤労者福祉基金繰入金])	—	(15,000千円)	(15,000千円)	(15,000千円)		
		(一般財源)	—	(0千円)	(0千円)	(0千円)		
	人件費② (a+b+c)		従事人員	—	従事人員	0.3人	従事人員	0.3人
			—	2,662 千円	2,671 千円	2,695 千円		
	職員給与費	a	—	2,345 千円	2,312 千円	2,309 千円		
	賞与引当金繰入額	b	—	164 千円	164 千円	164 千円		
退職手当引当金繰入額	c	—	94 千円	195 千円	222 千円			
総コスト (①+②)		従事人員	—	従事人員	0.3人	従事人員	0.3人	
		—	17,662 千円	17,671 千円	17,695 千円			
[うち事業拡大分]		—	[0千円]	[0千円]	[0千円]			
事業目的の達成度を示す指標	指標名	区 分	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度目標	最終目標【年度】	
	地域企業及び大学とSC21との連携チームやWMG2021関西大会開催団体競技の新チーム等の設立数	目 標	—	75	100	100	/	
		実績(見込)	—	44	(60)	(100)		
		(単位当たりコスト)	—	(401 千円)	(295 千円)	(177 千円)		
		[うち事業拡大分]	—	—	—	—		
		達成率(見込)	—	58.7%	(60.0%)	(100.0%)		
		目 標	—	—	—	—	/	
		実績(見込)	—	—	—	—		
		(単位当たりコスト)	—	—	—	—		
		[うち事業拡大分]	—	—	—	—		
達成率(見込)		—	—	—	—			
評 価	<p>・本事業を通じて、ワールドマスターズゲームズ2021関西への県民の参加促進及び、大会の認知度向上を図る。</p> <p>・大会開催前年度である令和2年度に向け、大会参加者の獲得に向け積極的な広報を図るなど各クラブへの周知を徹底する。</p>							
3年目の見直し	—							

事務事業評価調書

施策体系	充実する「自分時間」		所管課班	スポーツ振興課 国際広域スポーツ班			
事業名	東京オリンピック・パラリンピック応援事業（平成27年度～）		連絡先	078-362-3788			
事業に要するコスト	区分	29年度決算額	30年度当初予算額	元年度当初予算額	2年度当初予算額		
	事業費①	9,855千円	10,379千円	17,536千円	103,396千円		
	経費内訳	報酬・賃金	0千円	0千円	0千円	0千円	
		委託料	9,175千円	9,487千円	12,716千円	0千円	
		補助金・交付金	0千円	0千円	0千円	103,396千円	
		貸付金	0千円	0千円	0千円	0千円	
		その他需用費等	680千円	892千円	4,820千円	0千円	
	（財源内訳）	（国庫支出金）	(0千円)	(0千円)	(0千円)	(0千円)	
		（県債）	(0千円)	(0千円)	(0千円)	(0千円)	
		（その他[宝くじ発行益金収入]）	(0千円)	(0千円)	(0千円)	(23,970千円)	
		（一般財源）	(9,855千円)	(10,379千円)	(17,536千円)	(79,426千円)	
	人件費②（a+b+c）	従事人員	0.4人	0.8人	1.2人	1.2人	
			3,614千円	6,941千円	10,685千円	10,780千円	
		職員給与費 a	3,136千円	6,253千円	9,250千円	9,234千円	
		賞与引当金繰入額 b	218千円	438千円	654千円	658千円	
退職手当引当金繰入額 c		260千円	250千円	781千円	888千円		
総コスト（①+②）	従事人員	0.4人	0.8人	1.2人	1.2人		
		13,469千円	17,320千円	28,221千円	114,176千円		
	[うち事業拡大分]	[0千円]	[0千円]	[10,746千円]	[75,174千円]		
事業目的の達成度を示す指標	指標名	区分	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度目標	最終目標【年度】
		目 標	4	8	10	5	
	県内施設を活用した事前合宿実施に向けた視察受入国(チーム)数 ※R2年度については合宿実施国(チーム数)	実績(見込)	4	8	(9)	(5)	
		(単位当たりコスト)	-	-	(3,136千円)	(22,835千円)	
		[うち事業拡大分]	-	-	[1,194千円]	[15,035千円]	
		達成率(見込)	-	-	(90.0%)	(100.0%)	
	事前合宿時に実施した交流事業の参加人数及び視察人数	目 標	-	200	2,000	2,000	2,000
		実績(見込)	-	200	(200)	(2,000)	【令和2年度】
		(単位当たりコスト)	-	87	(141千円)	(57千円)	
		[うち事業拡大分]	-	-	[54千円]	[38千円]	
達成率(見込)	-	100.0%	(10.0%)	(100.0%)			
評価	<ul style="list-style-type: none"> ・東京オリンピックの成功に向け、各国代表チームの事前合宿受け入れ及び交流事業を実施する。 ・国際レベルのアスリートが参加する大会や合宿は、県のスポーツ振興や地域の活性化などの成果を上げるとともに、その活力を翌年のワールドマスターズゲーム2021関西の成功につなげるため、本事業は有効である。 						
3年目の見直し	-						

事務事業評価調書

施策体系	充実する「自分時間」			所管課班	スポーツ振興課 競技・生涯スポーツ班				
事業名	未来のスーパーアスリート支援事業（平成26年度～）			連絡先	078-362-9446				
事業に要するコスト	区 分		29年度決算額	30年度決算額	元年度当初予算額	2年度当初予算額			
	事業費①		45,500千円	45,500千円	45,500千円	45,500千円			
	経費内訳	報酬・賃金	0千円	0千円	0千円	0千円			
		委託料	0千円	0千円	0千円	0千円			
		補助金・交付金	45,500千円	45,500千円	45,500千円	45,500千円			
		貸付金	0千円	0千円	0千円	0千円			
		その他需用費等	0千円	0千円	0千円	0千円			
	（財源内訳）	（国庫支出金）	(0千円)	(0千円)	(0千円)	(0千円)			
		（県債）	(0千円)	(0千円)	(0千円)	(0千円)			
		（その他[]）	(0千円)	(0千円)	(0千円)	(0千円)			
		（一般財源）	(45,500千円)	(45,500千円)	(45,500千円)	(45,500千円)			
	人件費②（a+b+c）	従事人員	0.4人	従事人員	0.4人	従事人員	0.4人	従事人員	0.4人
				3,614千円	3,470千円	3,561千円	3,593千円		
		職員給与費 a	3,136千円	3,126千円	3,083千円	3,078千円			
		賞与引当金繰入額 b	218千円	219千円	218千円	219千円			
退職手当引当金繰入額 c		260千円	125千円	260千円	296千円				
総コスト（①+②）	従事人員	0.4人	従事人員	0.4人	従事人員	0.4人	従事人員	0.4人	
			49,114千円	48,970千円	49,061千円	49,093千円			
	[うち事業拡大分]		[0千円]	[0千円]	[0千円]	[0千円]			
事業目的の達成度を示す指標	指標名	区 分	29年度実績	30年度実績	元年度	2年度目標	最終目標【年度】		
	国内外で活躍する本県選手数（オリンピック等国際大会の出場者及び全日本選手権等全国大会の優勝・準優勝者） （スポーツ推進計画）	目 標	520	540	460	460	460人		
		実績（見込）	400	481	(375)	(460)	【令和3年度】		
		（単位当たりコスト）	(123千円)	(102千円)	(131千円)	(107千円)			
		[うち事業拡大分]	—	—	—	—			
達成率（見込）	76.9%	89.1%	81.5%	(100.0%)					
評 価	<p>・兵庫県のスポーツ選手がオリンピック・世界選手権等で活躍することは、県民に大きな夢と感動を与え、スポーツへの意識を高めるなど、本県のスポーツ推進に大きく寄与するものである。</p> <p>・平成30年度のバレーボール（インターハイ等）、ラグビー（トップリーグ）等の団体競技の活躍により急激に増加した。それに比べ令和元年度は活躍選手数が減少したものの、東京五輪出場内定者が複数出ており、対象選手によるオリンピックや世界選手権等の国際大会に向けた強化の成果が出ているところであり、引き続き1人でも多くの国内外で活躍する本県選手が輩出されるよう支援していく。</p>								
3年目の見直し	—								

事務事業評価調書

施策体系	充実する「自分時間」				所管課班	社会教育課施設・管理班			
事業名	県立美術館の元気づくり事業（平成19年度～）				連絡先	078-362-9434			
事業に要するコスト	区 分	29年度決算額	30年度決算額	元年度当初予算額	2年度当初予算額				
	事業費①	7,492千円	7,280千円	7,280千円	7,280千円				
	経費内訳	報酬・賃金	0千円	0千円	0千円	0千円			
		委託料	0千円	0千円	0千円	0千円			
		補助金・交付金	0千円	0千円	0千円	0千円			
		貸付金	0千円	0千円	0千円	0千円			
		その他需用費等	7,492千円	7,280千円	7,280千円	7,280千円			
	（財源内訳）	（国庫支出金）	(0千円)	(0千円)	(0千円)	(0千円)			
		（県債）	(0千円)	(0千円)	(0千円)	(0千円)			
		（その他[美術館使用料等]）	(5,570千円)	(5,570千円)	(5,570千円)	(5,570千円)			
		（一般財源）	(1,922千円)	(1,710千円)	(1,710千円)	(1,710千円)			
	人件費②（a+b+c）	従事人員	0.3人	従事人員	0.3人	従事人員	0.3人	従事人員	0.3人
			2,711千円	2,603千円	2,671千円	2,695千円			
		職員給与費 a	2,352千円	2,345千円	2,312千円	2,309千円			
		賞与引当金繰入額 b	164千円	164千円	164千円	164千円			
退職手当引当金繰入額 c		195千円	94千円	195千円	222千円				
総コスト（①+②）	従事人員	0.3人	従事人員	0.3人	従事人員	0.3人	従事人員	0.3人	
		10,203千円	9,883千円	9,951千円	9,975千円				
	[うち事業拡大分]	[0千円]	[0千円]	[0千円]	[0千円]				
事業目的の達成度を示す指標	指標名	区 分	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度目標	最終目標【年度】		
	KEN-VI文化セミナー入場者数	目 標	400	400	400	400	400		
		実績（見込）	733	1,292	(2,636)	(400)			
		（単位当たりコスト）	(14千円)	(8千円)	(4千円)	(25千円)			
		[うち事業拡大分]	—	—	—	—			
		達成率（見込）	183.3%	323.0%	(659.0%)	(100.0%)			
	学校関係団体等の入場者数	目 標	13,000	13,000	13,000	13,000	13,000		
		実績（見込）	13,373	13,323	(11,056)	(13,000)			
		（単位当たりコスト）	(1千円)	(1千円)	(1千円)	(1千円)			
		[うち事業拡大分]	—	—	—	—			
達成率（見込）		102.9%	102.5%	(85.0%)	(100.0%)				
評 価	「KEN-VI文化セミナー」「学校関係団体等」の入場者数は徐々に増加しており、事業実施効果が高くなっている。引き続き、子どもたちや美術に関心の薄い層に美術に親しむ機会をつくることにより、将来的に芸術文化に興味を持ってもらえるようにすることを重要視し、目標の達成に向けて継続的に取り組んでいく。								
	3年目の見直し	—							

事務事業評価調書

施策体系	充実する「自分時間」				所管課班	社会教育課施設・管理班			
事業名	篠山層群化石を活用した地域活性化の推進（平成18年度～）				連絡先	078-362-9434			
事業に要するコスト	区 分		29年度決算額	30年度決算額	元年度当初予算額	2年度当初予算額			
	事業費①		19,130千円	18,550千円	18,550千円	14,596千円			
	経費内訳	報酬・賃金	14,408千円	14,340千円	14,340千円	10,200千円			
		委託料	0千円	0千円	0千円	0千円			
		補助金・交付金	0千円	0千円	0千円	0千円			
		貸付金	0千円	0千円	0千円	0千円			
		その他需用費等	4,722千円	4,210千円	4,210千円	4,396千円			
	（財源内訳）	（国庫支出金）		(0千円)	(0千円)	(0千円)	(0千円)		
		（県債）		(0千円)	(0千円)	(0千円)	(0千円)		
		（その他[]）		(0千円)	(0千円)	(0千円)	(0千円)		
		（一般財源）		(19,130千円)	(18,550千円)	(18,550千円)	(14,596千円)		
	人件費②（a+b+c）		従事人員 0.1人	従事人員 0.1人	従事人員 0.1人	従事人員 0.1人	従事人員 0.1人		
			904千円	868千円	891千円	899千円			
	職員給与費 a		784千円	782千円	771千円	770千円			
	賞与引当金繰入額 b		55千円	55千円	55千円	55千円			
退職手当引当金繰入額 c		65千円	31千円	65千円	74千円				
総コスト（①+②）		従事人員 0.1人	従事人員 0.1人	従事人員 0.1人	従事人員 0.1人	従事人員 0.1人			
		20,034千円	19,418千円	19,441千円	15,495千円				
[うち事業拡大分]		[0千円]	[0千円]	[0千円]	[0千円]				
事業目的の達成度を示す指標	指標名	区 分	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度目標	最終目標【年度】		
	ボランティア人材の登録数（活力あるふるさと兵庫実現プログラム目標における指標）	目 標	15	33	50	60	合計100名		
		実績（見込）	26	56	(88)	(98)	【令和8年度】		
		達成率（見込）	173.3%	169.7%	176.0%	163.3%			
評価	<p>・化石の剖出作業には熟練した技術が必要であり、篠山層群化石の調査・研究を推進していくためには、更なる人材の育成が不可欠となっている。また、事業の活性化を図る上で、ボランティアの参画は重要であるが、育成・活用する仕組みがさらに重要であり、今後もこれらの仕組みの構築を目指していく。</p> <p>・予想を上回るボランティアの登録があり順調ではあるが、化石の剖出にあたっては、人材育成には多くの時間がかかるため、研修システムの見直しを図るなど効率的で安定した事業を推進していく。</p> <p>・ボランティア人材の登録は概ね最終目標を達成している。今後も篠山層群化石の調査研究とともに活用を進めるには、ボランティア人材の参画が不可欠であることから、現在の規模を維持し、安定的に育成・活用できる体制づくりを構築する。</p>								
3年目の見直し	—								

事務事業評価調書

施策体系	充実する「自分時間」				所管課班	文化財課文化財班			
事業名	ひょうごの歴史研究推進(平成27年度～)				連絡先	078-362-3784			
事業に要するコスト	区分	29年度決算額		30年度決算額		元年度当初予算額		2年度当初予算額	
	事業費①	11,288千円		11,763千円		11,763千円		12,004千円	
	経費内訳	報酬・賃金	7,270千円		7,168千円		7,186千円		6,033千円
		委託料	0千円		0千円		0千円		0千円
		補助金・交付金	220千円		700千円		220千円		220千円
		貸付金	0千円		0千円		0千円		0千円
		その他需用費等	3,798千円		3,895千円		4,357千円		5,751千円
	(財源内訳)	(国庫支出金)	(0千円)		(0千円)		(0千円)		(0千円)
		(県債)	(0千円)		(0千円)		(0千円)		(0千円)
		(その他[])	(0千円)		(0千円)		(0千円)		(0千円)
		(一般財源)	(11,288千円)		(11,763千円)		(11,763千円)		(12,004千円)
	人件費②(a+b+c)	従事人員	0.8人		0.8人		0.8人		0.8人
			7,230千円		6,941千円		7,123千円		7,186千円
		職員給与費 a	6,273千円		6,253千円		6,166千円		6,156千円
		賞与引当金繰入額 b	436千円		438千円		436千円		438千円
退職手当引当金繰入額 c		521千円		250千円		521千円		592千円	
総コスト(①+②)	従事人員	0.8人		0.8人		0.8人		0.8人	
		18,518千円		18,704千円		18,886千円		19,190千円	
	[うち事業拡大分]	[0千円]		[0千円]		[0千円]		[0千円]	
事業目的の達成度を示す指標	指標名	区分	29年度実績	30年度実績	元年度見込	2年度目標	最終目標【年度】		
		公開講座等の参加のべ人数	目標	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
		実績(見込)	680	800	(1,000)	(1,000)			
		(単位当たりコスト)	(27千円)	(23千円)	(19千円)	(19千円)			
		[うち事業拡大分]	-	-	-	-			
		達成率(見込)	68.0%	80.0%	(100.0%)	(100.0%)			
	「次回も公開講座に参加したい」と回答した参加者の割合	目標	80%	80%	80%	80%			
		実績(見込)	80%	80%	(80%)	(80%)			
		(単位当たりコスト)	-	-	-	-			
		[うち事業拡大分]	-	-	-	-			
	達成率(見込)	100.0%	100.0%	(100.0%)	(100.0%)				
評価	<ul style="list-style-type: none"> これまで同様、歴史博物館、考古博物館のほか、大学の研究者、市町文化財担当者に調査研究を委嘱することで事業コストの削減に努めてきた。 成果発表を洲本市文化体育館で開催するなど、広域的な調査研究を展開すると共に、淡路島日本遺産委員会と連携することで地域振興、観光振興に貢献できた。 公開講座等への参加のべ人数は増加しており、内容も好評価を得て、広く地域文化遺産のすばらしさを周知できた。また、5年の研究成果として兵庫歴史研究室紀要第5号の刊行に加え、別冊として「たたら製鉄史料集」を刊行する。 								
3年目の見直し	-								